






今後の施策の進め方

平成19年4月20日現在

会議名 (委員長等)	趣旨、開催経緯等	これまでの方向性と平成19年度の検討の進め方
国土交通省直轄事業の建設生産システムにおける発注者責任に関する懇談会 (小澤一雅 東京大学大学院工学系研究科教授)	昨今の入札契約制度改革や公務員削減等の動きを踏まえ、現在の建設生産システムに生じている諸課題を整理し、今後の直轄工事における発注者責任や建設生産システムのあり方について検討 第1回 H18.5.17 第2回 H18.6.6 第3回 H18.6.27 第4回 H18.9.29 第5回 H19.4.20	・これまでの議論を踏まえ、平成18年9月20日に『中間とりまとめ』を策定 ・第4回懇談会において、個別課題の検討を、3つの専門部会(新設)及び2つの委員会(既設)において実施することを決定 ・第5回懇談会において、各専門部会及び委員会の進捗状況を報告するとともに、今後の方向性を審議 [専門部会] 企業評価専門部会 設計・施工プロセス専門部会 品質確保専門部会 [委員会] 公共工事における総合評価方式活用検討委員会 設計コンサルタント業務等成果の向上に関する懇談会  ・個別課題について、専門部会及び委員会で引き続き検討
企業評価専門部会 (高野伸栄 北海道大学大学院工学研究科准教授)	発注者責任懇談会の『中間とりまとめ』に記載されている課題のうち、成績や体制を重視する企業・技術者等の評価の仕組みづくりについて、専門的に検討。 第1回 H18.10.31 第2回 H18.12.20 第3回 H19.3.16	・平成18年度の成果として、競争参加資格審査や工事ごとの競争参加資格等についてまとめた『企業評価専門部会平成18年度とりまとめ』を策定。  ・H21～22の競争参加資格審査に向けた企業ランキング手法の検討 ・優れた技術力を有する企業の競争参加資格の拡大
設計・施工プロセス専門部会 (福田昌史 高知工科大学客員教授)	発注者責任懇談会の『中間とりまとめ』を受け、設計や施工の検査・評価に係る仕組みづくりについて検討 第1回 H18.11.15 第2回 H18.12.12 第3回 H18.12.27 第4回 H19.3.7	・直轄工事における監督・検査態勢の見直し(施工プロセスを通じた検査の導入)や下請表彰の制度について検討し、中間とりまとめを策定  ・施工プロセスを通じた検査は、H19年度に試行する100件について、有効性等の分析・評価 引き続き施策の方向性を検討 ・下請け表彰については、H19年度から実施
品質確保部会	新しい建設生産システムを構築するための具体的な取組のうち、発注方法の最適化や情報の共有化・活用に関して、専門的に検討(詳細別紙)	・詳細設計付工事発注方式、CM方式の試行等検討
公共工事における総合評価方式活用検討委員会 (小澤一雅 東京大学大学院工学系研究科教授)	平成17年9月には「公共工事における総合評価ガイドライン」を、また平成18年4月には「高度技術提案型総合評価方式の手続について」をとりまとめたところであるが、引き続き、総合評価方式の実施状況をフォローアップし、適宜ガイドラインの改善を図る。 第8回 H18.10.3 第9回 H18.10.27 第10回 H19.1.10 第11回 H19.3.2	・第8回委員会以降は、総合評価の実施状況のフォローアップや施工体制確認型総合評価方式の検討等を実施し、第11回において、委員会報告を策定 ・平成19年度は、作業部会を設置し、総合評価方式の実施状況を継続的にフォローアップするとともに、手法の改善や普及方策等について検討  ・マネジメント部会及び作業部会を立ち上げ、評価項目や評価方法の検討するとともに、改善方策を提案
設計コンサルタント業務等成果の向上に関する懇談会 (小澤一雅 東京大学大学院工学系研究科教授)	発注者責任懇談会の『中間とりまとめ』の提言を受け、国土交通省が発注する設計コンサルタント業務等成果の向上に資する諸方策や様々な課題について、発注者、受注者及び学識経験者の三者により政策・方策の立案に資する相互の意見交換を行う 第1回 H18.6.29 第2回 H18.10.31 第3回 H19.2.1 第4回 H19.3.16	・業務における総合評価の導入・品質評価の導入について検討を実施 ・平成19年3月16日に中間とりまとめを策定  低入調査、業務コスト調査を実施し、業務の原価構造を把握 調査実施中 総合評価試行14件について分析・評価